

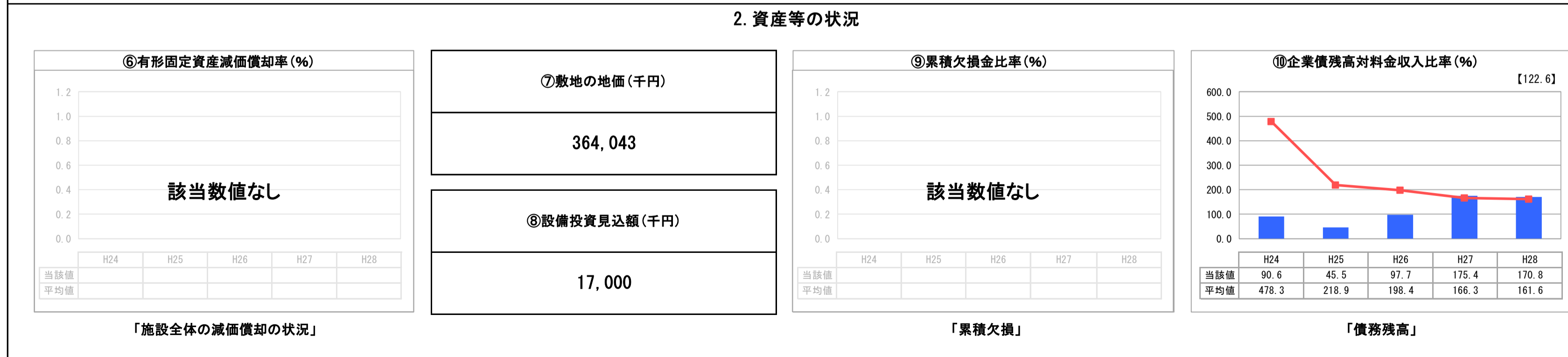
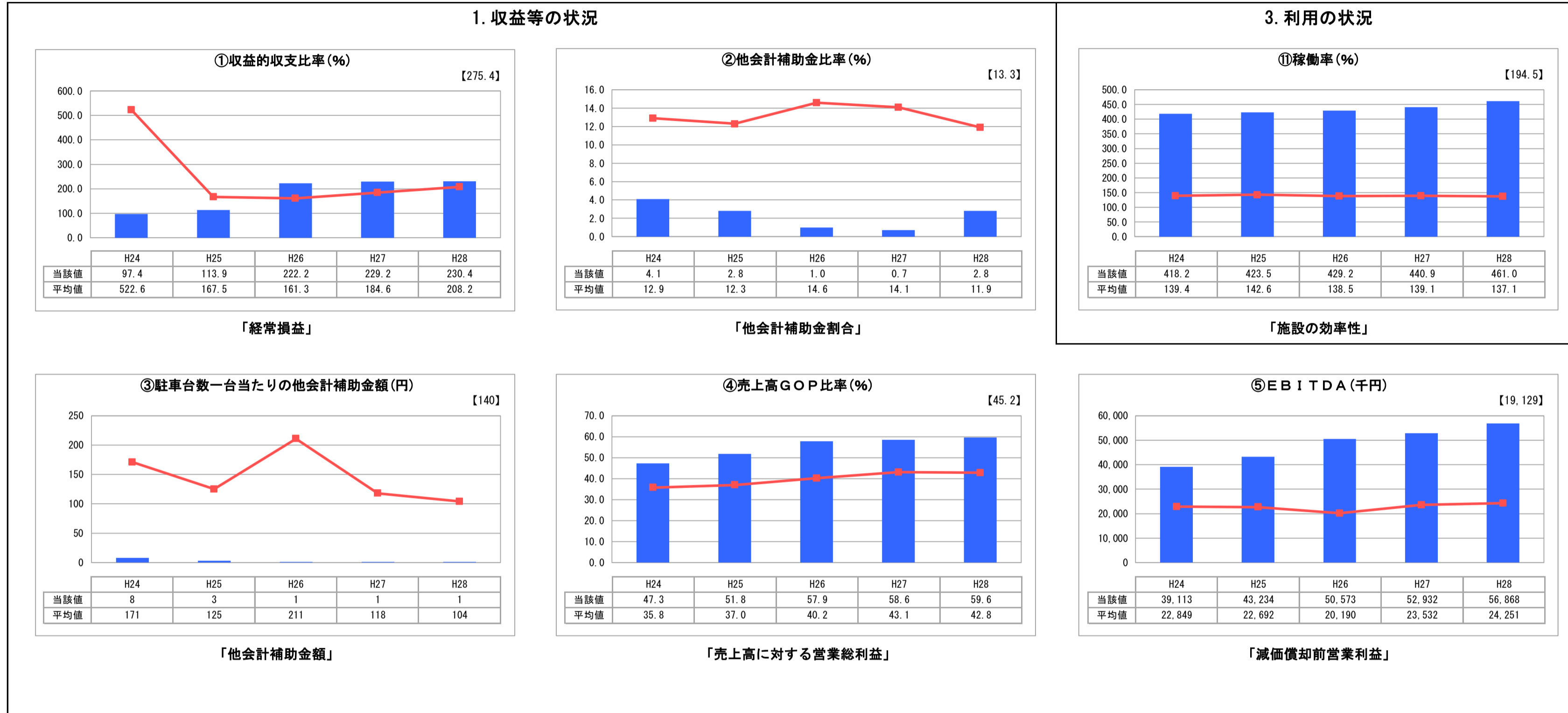
# 経営比較分析表（平成28年度決算）

福井県福井市 福井市大手駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 2	民間企業出身
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	40	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
公共施設	無	9,242
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
264	300	利用料金制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
□	平成28年度全国平均



### 分析欄

1. 収益等の状況について  
 ①収益的収支比率は平成25年度で建設当時の起債の償還が終了したため改善している。  
 ②他会計補助金比率は平均に比べて低く③駐車台数1台あたりの他会計補助金額も低い健全な経営が出来る。  
 ④売上高GOP比率及び⑤EBITDAは平均より高く、駐車料金収入で維持管理費を賄っており、十分な収益を得られている。  
 本駐車場は市役所に隣接しており、来庁者の利用が多いことで収入が安定し健全経営が出来る。しかしながら将来来庁の移転があった場合に収入が著しく減少するおそれがあり、長期的には収入確保が課題となっている。

2. 資産等の状況について  
 ⑦敷地の地価について、営業利益に比べてさほど高額ではなく、売却よりも経営を続けた方が資金の確保が出来る。  
 ⑧設備投資見込額は建物の補修費用である。営業利益よりも少額であるため、投資を行っても健全な経営が可能である。  
 ⑩企業債残高対料金収入比率は平成26年度以降に耐震補強工事や設備の更新を行ったため平均よりも多くなっている。  
 本駐車場は建設後40年が経過しており、建物の老朽化による不具合が徐々に出てきている。状態によっては⑧の額以上の大規模改修が必要であり、財源とするため営業収益の維持確保に努めなければならない。

3. 利用の状況について  
 ⑩稼働率について他駐車場に比べて良好である。市役所来庁者が多いため比較的短時間の利用が多く、回転が早いことが要因である。しかし開庁日と閉庁日で利用状況に大きな差が出ることから閉庁日の有効な利用方策について検討が必要である。

### 全体総括

他駐車場に比べて健全な経営ができていますが、建設後の年数が40年経過しているため今後細かな補修や、施設の状態を見ながら適切な時期での大規模改修が必要となる。現在の収入維持に努めるのはもちろんのこと、将来を見据えた新たな財源確保の方策を検討していかなければならない。  
 今後経営戦略の策定を予定しており、その中で中長期的な健全経営について議論していく。